

エイベックス・マネジメント株式会社
芸能マネジメントグループ第1芸能ユニット
チーフプロデューサー

犬塚さくら さん



神田 10 号館にて

苦しいことも楽しいことも、 大切な経験

こんなマネージャーに付いてもらったら心強いかも。快活でポジティブ思考の受け答えが、そう感じさせる。エンタメ業界大手のエイベックスでマネージャーを務める犬塚さくらさん。そんな周りを巻き込む明るさの原点は、大学時代にあったようだ。

いぬづか さくら

1991年神奈川県平塚市生まれ。2010年、神奈川県立大原高等学校卒業。2014年、専修大学人間科学部社会学科卒、エイベックス・デジタル株式会社入社。2019年よりエイベックス・マネジメント株式会社で女優のプロデューサー・マネジメント業務を担当。趣味は映画鑑賞、読書。

役者の価値を高める ブランディングを考える

ドラマ・映画へ出演交渉、スケジュール管理、さらには歯科医院や美容院の予約から心のケアまで、女優の公私にわたる伴走者。トラブルがあれば、夜中に撮影現場にかけつけることも。

4人の若手女優を担当するマネージャーだ。「何でも屋です」と言うほど仕事は多岐にわたるが、中でも重要なのが「ブランディング」。

「3年後、5年後を見据えて、今どんな仕事をすれ

ば女優としての価値を高められるのか。一人一人と納得のいくまで話し合い、方向性を決めています」

新型コロナの感染拡大で、テレビ・映画の撮影、舞台公演は軒並み中止となった時期もあり、「どうやって稼ぐかは常に考えている」と言う。

ギャランティの多寡でなく、実績としてプラスになるなら受ける仕事もある。ファンと交流する会員制サロンなど、新たなビジネスモデルにも取り組む。「どんな役者を目指すかによって、やる仕事は違います。誰かの真似では手遅れ。正解がないからこそ、



↑学生時代、ラクロス愛好会の同期と（前列中央）



↑学生時代、最後の試合



女優本人とマネジメントする側が決めたことが正解になればいいと考えています。方向性が決まれば、周りに左右されずに前進できます」

ラクロスで学んだ大切なこと

大学時代はラクロスに力を入れた。始めたきっかけは、入学して間もない頃に出会った光景だった。学食でががつと定食を食べるジャージ姿の女子の団。 “ラクロス愛好会”のメンバーだった。飾り気がなく、かっこよく見えた。即座に入部を決めた。

多摩川河川敷の練習場所まで、神奈川県平塚市の自宅からは2時間半。毎日、始発の電車で朝練に通ったが、早起きも苦にならないほど楽しかった。

マイナースポーツのため、大学生から始める人がほとんどだ。練習すれば、した分だけ上達した。2年次には、関東選抜のメンバーに入るほどの腕前に。部長として臨んだシーズンは、2部リーグで2位の成績を取めた。

「ラクロスを通して身についたのは、体力はもちろん、学生主体で活動していたので、自ら考えて動くこと、そして部長として、周りにどう伝えれば伝わるかということ」

就職活動が始まっても競技は続けた。そのため、エイベックスの最終面接には、山梨の合宿先から駆け付けた。真っ黒に日焼けした姿は、周りから浮いていたが、それが自分らしさ。犬塚さんにとってのガクチカ（学生時代に力を入れたこと）は――。

「ラクロスに楽しく打ち込んだことは、誰にも負けません」

酸いも甘いも、経験という財産に

子供の頃から映画や音楽、お笑いなどのエンタメ全般は大好きで、念願かなっての入社だ。

入社後は、エイベックスの中で映像配信サービスの宣伝・制作業務を担う部門に。そこで5年の経験を経て、2018年に現在の部門に移った。

「人のプロデュースをしたい」と願い出での異動だった。周りからは、「せつかく仕事を覚えたのにもつたない」と言われたが、一から学び直すつもりで新たな世界に飛び込んだ。

休日には、映像化されそうな本を読み、注目の映像作家の作品はチェックする。業界の動向をつかむために、同業他社の仲間とも積極的に情報交換をしている。

「今が一番勉強していると思います。常にインプットしていかないと、置いて行かれる危機感がある」

読んだ方がいいと思う本があれば、すかさず女優にも勧める。「役者としては、台本からイメージを膨らませるのも大事な能力ですから」。

華々しいばかりでなく、こつこつとした地道さが実を結ぶ世界でもある。ときにタレントの不祥事が世間を騒がすこともあるが、そうしたことがないように気を配る。

「売ればちやほやされますが、でも彼女たちを支える周りまで優しくなってはいけないと思っています。だから、間違った方向に行きそうなときは厳しいことも言わせてもらいます」

相手を思えばこそ、しっかりと伝える。大学時代、部長としてチームを率いた経験、さらには卒業後も、後輩のコーチをした経験が活かしている。

酸いも甘いも、全ての経験は財産だ。仕事では当然、苦しいことも失敗もあるが、「経験させてもらったとポジティブに受け止めている」と明るく笑う。

今後の目標は、「多岐にわたるプロデュース業に携わりたい。そのためには今は、できるだけ多くの人としっかりと関係性を築いておこうと思います」。